

浜名地区明湖会

「浜名川クリーン作戦」を実施して

広報委員 田口 均

令和六年六月二日、浜名川クリーン作戦を実施しました。当日はくもり空で風がなく、暑さを感じる気候でしたが、地区の住人が八十人以上参加しました。浜名川の周囲を三つに分割し、大きく成長した草を刈ったり、ゴミを収集したりしました。毎年の恒例行事なので、慣れたもので、二時間程で見違えるようにきれいになりました。汗がしたたり落ち、疲労感もありましたが、草が生い茂る状態から美しく整備された様子を見ると達成感を感しました。

暑い中での作業は、参加者の体調も気がかりでしたが、今回は一人の体調不良者も出ずに終了でき、ほっと胸をなでおろしました。

松山地区では、住民の高齢化やコロナ禍により住民同士の交流の機会が減少し、以前の

ような活気を感じる事が少なくなっています。暑い中、草刈りを行うのは、正直楽しい気持ちばかりではありませんが、清掃活動後、多くの住民が近況を語り合う様子は、和やかでいい時間となりました。

大きな道路から離れた場所での作業でしたので、ゴミは多くありませんでしたが、地区の中心には、交通量の多い県道が通っているため、普段から道路に破棄されたゴミを見かけることがよくあります。浜名川の周囲は、住民が散歩するような、車がほとんど通らない場所です。自分が幼いころから、あまり変化のないおだやかな風景が守られているように、今後も積極的に地区の活動に参加していこうと、改めて感じました。

